

公 開
資料 2

第 3 4 5 回 幹 事 会
公 開 審 議 事 項

令和 5 年 6 月 15 日

日 本 学 術 会 議

公 開 審 議 事 項

件名・議案	提案者	資料 (頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係について は概要を記載)	説明者	根拠規定等
-------	-----	-----------	--	-----	-------

II 公開審議事項

1. その他

	件名	資料(頁)
参考	日本学術会議の在り方の見直しに関する今後の進め方について	3

日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会の開催について

〔令和5年●月●日〕
〔内閣府特命担当大臣決定〕

1. 趣旨

日本学術会議が、学術の進歩に寄与するとともに、国民から理解され信頼される存在であり続けるという観点から、「経済財政運営と改革の基本方針 2023」（令和5年●月●日閣議決定）を踏まえ、日本学術会議に求められる機能及びそれにふさわしい組織形態の在り方について検討するため、「日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会」（以下「懇談会」という。）を開催する。

2. 構成員

懇談会の構成員は、別紙のとおりとする。ただし、懇談会には、必要に応じ、構成員以外の関係者の出席を求めることができる。

3. 公開等

率直な意見交換を行うため、懇談会は非公開とするが、議事録を作成し、会議後速やかにホームページ等において公開する。

4. 庶務

懇談会の庶務は、大臣官房総合政策推進室において処理する。

5. その他

前各項に定めるもののほか、懇談会の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

検討項目等（案）

- これまでの経緯及び政府案について
- 今期の日本学術会議の主な活動状況について
- 主要先進国におけるアカデミーの状況等について
- 組織形態の在り方の基本的な方向性について